

KECC 第2回定例セミナー

スタートアップ&ベンチャーの生産性を高める最新労務管理トピックス ～事業成長のための働き方改革とリスクマネジメント～

日時 2022年6月13日(月) 18:00-20:00 (17:30受付開始)

会場 オンライン開催
(Zoomによるご聴講となります)

参加費 無料

※ 起業家、経営者、人事・労務担当者など、興味のある方は、どなたでも参加可能です。

お申し込みは下記URL/QRコード、お電話、Eメールにて承ります。

URL https://keccc.jp/seminar_list (右記QRコードをご利用ください)

TEL 06-6136-3194 E-mail info@keccc.jp



第1部

ポストコロナ時代のモチベーションを引き出す労働時間管理

働き方改革のメインテーマである長時間労働の是正、コロナ禍でのリモートワークの定着を経て、ポストコロナ時代の働き方の中で「労働時間管理」のあり様が問われています。採用によって人的資源を確保できても、個々のメンバーのモチベーションを高めることができなければ事業成長は覚束ないでしょう。そこに大きく影響する「労働時間管理」の基本を押さえ、様々な労働時間管理のバリエーション、その効果やリスクなども検証し、事業成長に最適な「労働時間管理制度」を構築するためのポイントをお伝えします。



登壇者: 尾鼻 則史 氏 (KECC 相談員)

特定社会保険労務士 / 社会保険労務士事務所OYM人事総務インスティテュート

関西学院大学経済学部卒業、大阪大学大学院法学研究科博士前期課程修了。大学卒業後、㈱リクルートコスモス(現㈱コスモスイニシア)入社。同社管理部門で経理、上場準備業務等を担当した後、ベンチャービジネスに転じ、IPO準備担当として、ITベンチャー、店舗開発関連ベンチャー、第二創業期のファブレスメーカー等で、経営企画室長、管理本部長等を歴任。2013年社会保険労務士として独立開業。IPO準備期のクライアントを中心に、上場審査に耐えうる労務管理体制の構築等、使用者側の業務に注力。他方、あっせん等労働ADRでは、労働者側代理人として、多数の労働紛争解決に従事。

18:00
~18:45

第2部

多様な働き方の中で気をつけたい残業代と副業制度

昨今、コロナ禍の影響もあり、テレワークをはじめとして働き方に多様性がみられるようになり、労働時間の管理にも工夫が必要となっていますが、労働基準法に定められた労働時間を超過した場合には、法律上、割増賃金を支払う必要があり、これを怠ると使用者は後に有形、無形の損害を被ることになりかねません。また、働き方の多様性の一つとして、副業を推進する動きが活発化し、厚生労働省でも平成30年に副業・兼業に関するガイドラインが策定され、令和2年に改定されたところで、こちらについても社内でも副業に関する知識を持ったうえで、規定を備える必要があります。

本セミナーでは、上記2点に照準を絞り、基本的なところをわかりやすくお伝えいたします。



登壇者: 高橋 康介 氏 (KECC 相談員)

弁護士 / 志和・高橋総合法律事務所

京都大学法学部、京都大学法科大学院を卒業後、司法試験に合格し、弁護士としての経歴を大阪でスタートさせる。2016年から京都大学法科大学院の非常勤講師を務め、2018年に志和・高橋総合法律事務所を開設、同所の代表弁護士に就任する。業務内容は、民事事件(相談・交渉・訴訟等)を幅広く扱っており、特に不動産法務と、企業法務(予防法務・労働問題)を数多く取り扱っている。また、行政や企業主催の各種セミナーや、学生を対象とした法廷傍聴・模擬裁判等の法教育活動も積極的に行っている。

18:45
~19:30

質疑応答
お知らせ

◆ 質疑応答

◆ 関西圏雇用労働相談センター(KECC)のご案内

19:30~20:00